



EXCITING DUATHLON GRAND PRIX CalfMan Japan



九州 Stage 国営：海の中道海浜公園大会

大会最終要項

開催期日

2007年2月25日

※選手受付時間は、9:40~10:10です。

受付には、後述の誓約書をお持ちの上、時間に余裕を持ってお越しください。

開催場所

国営「海の中道海浜公園」内特設コース

〒811-0321 福岡市東区大字西戸崎 18-25

周辺地図



競技内容	競技種目	①エリート ②女子一般 ③チャレンジU30
		④チャレンジU40 ⑤エイジU50 ⑥エイジU60
		⑦エイジOV60 ⑧MTB男子 ⑨MTB女子
		⑩ビギナー ⑪ジュニア ⑫キッズ

競技距離

- ①～⑦ 第1ラン5km → バイク30m → 第2ラン5km
 ⑧、⑨ 第1ラン5km → バイク20km → 第2ラン5km
 ⑩ ⑪ 第1ラン2km → バイク10km → 第2ラン2km
 ⑫ 第1ラン1km → バイク5km → 第2ラン1km

表彰	エリートクラス	1～6位 (20位までポイントが与えられます)
	女子クラス	1～3位
	各エイジクラス・MTB	1～3位
	ビギナー 男女別	各1位
	ジュニア 男女別	1～3位
	キッズ 学年別	1～3位
	クラブ対抗 (所属クラブ上位3名の合計ポイント)	1～3位
	※クラブエントリーをカーフマンHPでご確認ください。	
参加賞	カーフマンオリジナルリュック他 (ビギナー、ジュニア、キッズを除く)	

大会スケジュール

参加選手が少ないため、タイムテーブルが変更になりました。

午前 9:00	～	西口駐車場オープン
午前 9:30	～ 10:00	選手入門 (西口サイクリング入場ゲート) 同封の入園整理券でご入場ください。 同伴者は入園券をお買い求め下さい。 大人400円 小中学生80円
午前 9:40	～ 10:10	選手受付 (サンシャインプール本部前)
午前 10:15	～	開会式・競技説明*
午前 10:30	～	ビギナー、ジュニア、キッズ競技開始
午前 11:00頃	～	バイクコース試走 (場内アナウンスをお聞きください)
午前 11:15	～	ビギナー、ジュニア・キッズ表彰式
午前 11:30	～	スターティング・セレモニー
午前 11:40	～	女子・MTB・エイジクラススタート
午前 11:50	～	エリートクラススタート
午後 14:00 (予定)	～	表彰式／閉会式／お楽しみじゃんけん大会

- * 開会式・競技説明には必ず出席してください。
- * バイクは競技開始15分前までに、必ずトランジションエリア内のバイクラックに準備してください。(当日の諸注意は、後述の「大会当日の進行と諸注意」をよくお読みください。
- * エリート出場選手で10:10の選手受付に間に合わない方は事前にご連絡ください。
- * 表彰式／閉会式／お楽しみじゃんけん大会に是非ご参加ください。

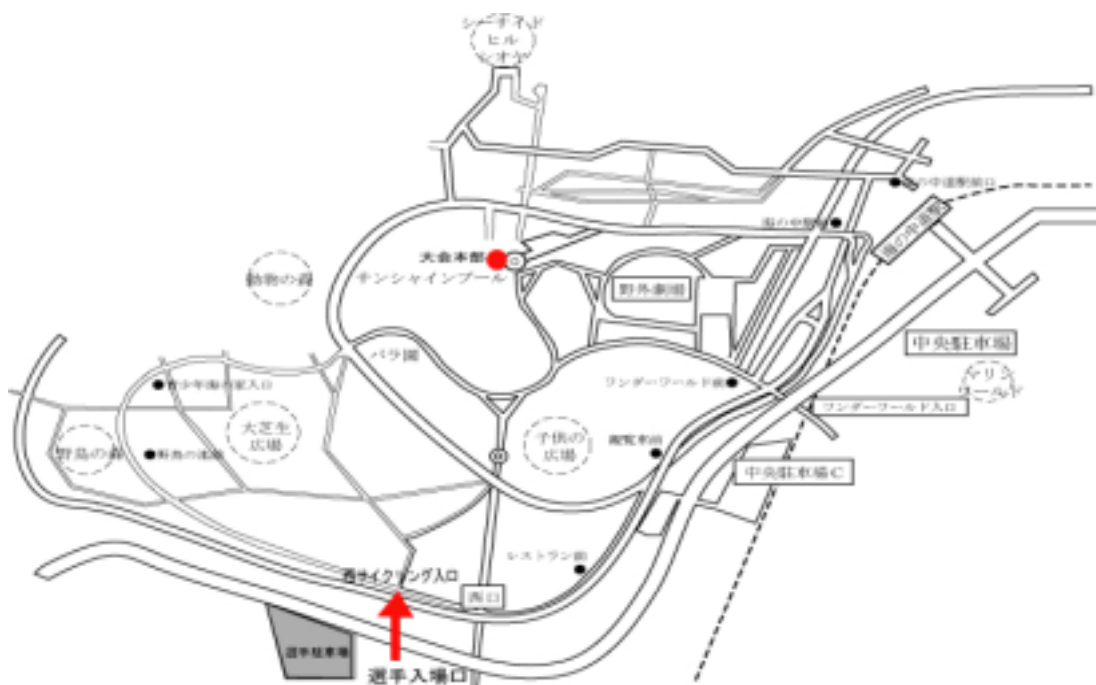
大会当日の進行と諸注意

1.会場までの交通機関

- ① JR 香椎線・海ノ中道駅下車。（電車をご利用の方も西サイクリング入口が入門ゲートになります。）
- ② 公園西口駐車場（有料）をご利用ください。
（公園駐車場の利用は、9時00分からとなりますのでご注意ください。駅周辺には他にも民間駐車場があります。）

2.選手受付・入園（ゲートはお間違えのないよう、時間に余裕を持ってお越しください。）

- ① 選手入園は、9時30分からとなります。



- ② 同封の入園整理券でご入園ください。同伴の方は公園の券売機で入園券をお求め下さい。
- ③ 受付の際に、誓約書の未提出の方をご提出ください。又代表の方がまとめて受付される場合、必ず全員分の書類をご提出ください。提出のない場合は大会に出場できません

- ④ 受付完了後、以下の物品をお渡しします。

【受付にて渡されるもの】

レースナンバー（ゼッケン）2枚、大会パンフレット

ナンバーシール（バイク用、ヘルメット用 各1枚）、参加記念リュック引換券 ※左記2点は1枚のシートに印刷

トラバック及び参加賞

受け取り後、必ずレースナンバーが選手ご自身のものであるか、確認してください。

なお、レースナンバーは、本最終要項の封筒ラベル右下に記載されているほか、インターネットでもご確認頂けます (<http://www.calfman.jp>)。

3. 誓約書について

- ① 同封の誓約書を署名捺印の上、受付へご提出ください。
- ② 未成年者は、保護者の署名・捺印がないと、出場できません。

4. 会場内（国営公園内）での注意事項

- ① 競技のメイン会場（スタート・フィニッシュ地点）は、【サンシャインプール】です。
受付・入園ゲートの【西サイクリング入口】から、徒歩で10分程度要しますので、競技時間に遅れないようにお願いします。
- ② 公園規則により、自転車はレース時以外乗車することはできません。園内では必ず押して歩いてください（失格の対象となります）。自転車でのコース視察もできません。
- ③ 競技中も、公園は一般開園中です。来園者、観客、特にお子様には十分注意し、危険のないよう十分な配慮をお願いします。
- ④ エイドステーションでの紙コップ等は、所定の場所、もしくはエイド付近に捨てるよう心掛けてください。
- ⑤ コースは美しい国営公園内です。競技中に飲食した補給食等のごみ、会場内で生じたごみは、指定の場所に捨てるか、できれば各自が持ち帰るようご協力をお願いします。
- ⑥ 競技中、緊急車両が通行する場合があります。その場合には速やかに道を譲ってください。
- ⑦ 貴重品、所持品のお預かりは出来ません。各自の責任において管理願います。
単身でのご参加の方は、競技中の荷物は、本部内の共同荷物置き場に置いてください。
荷物には用意された白いガムテープを貼り、ナンバーを記入してください。

5. 車検

車検等はいりませんが、各自の責任において点検整備を行うほか、バイクショップ等での整備をお薦めします。

6. レースナンバー（ゼッケン）の取り付け

レースナンバー（ゼッケン）は、必ず上半身のウェア前面、及び背面にナンバーが確認できるよう取り付けてください。ナンバーシールはヘルメットの前面と、バイク右側側面に貼ってください。

7. アンクルバンド

- ① **スタート10分前**になりましたら、スタート地点に集合してください。計測用のアンクルバンドをお渡しいたします。アンクルバンドを必ず足首に装着してください。(銀色面が表です)
アンクルバンドには、発信器が内蔵されており、固有のナンバーが登録されています。
- ② 他の選手と絶対に交換しないでください。
- ③ アンクルバンドは競技中ははずさないでください。
- ④ 装着後は、競技開始までスタートエリア内でそのまま待機をお願いいたします。
- ⑤ **アンクルバンドは競技終了後、回収**します。アンクルバンドの紛失、故意による破損、持ち帰りは、¥5,000を請求させていただきます。

8. 棄権の申告

棄権する方は、レースナンバーを外してからコースを離れ、大会本部に戻ってください。
大会本部にてアンクルバンドを返却した時点で、棄権とします。

9. 荒天の場合

荒天の場合は、中止、または距離、内容の変更を実行委員会で決定します。中止、変更があった場合でも、参加費の返還は行いません。また、会場までの交通費の補償なども行いません。

10. 総合成績表の発行

郵送にてお申込みした方、及び、郵送希望をされている方には、後日総合成績表を郵送いたします。インターネットでお申込みいただいた方は、下記のホームページで結果を閲覧・ダウンロードしてご覧ください。

カーフマン・ジャパン公式ホームページ <http://www.calfman.jp>

11. 大会保険について

大会保険に基づき、大会中の事故を補償します。ただし、故意、犯罪行為、麻薬などの使用、精神障害、他覚症状のない“むちうち症”または腰痛、大会直前12ヶ月以内の既往症と因果関係のある疾病による身体障害、地震、噴火、津波、戦争の他の争乱などは、対象外となります。

- ・ 死亡 1,000 万円 ・ 入院日額 5,000 円 ・ 通院日額 2,500 円
- ・ 賠償責任 1 億円 免責 1 万円

12. お湯のサービス

カップ麺が参加賞として配布されます。すぐに食べられますようお湯のサービスを致しております。参加賞以外の持ち込みのスープ、コーヒーなどにもどうぞお使いください。

13. お問い合わせ・ご連絡先

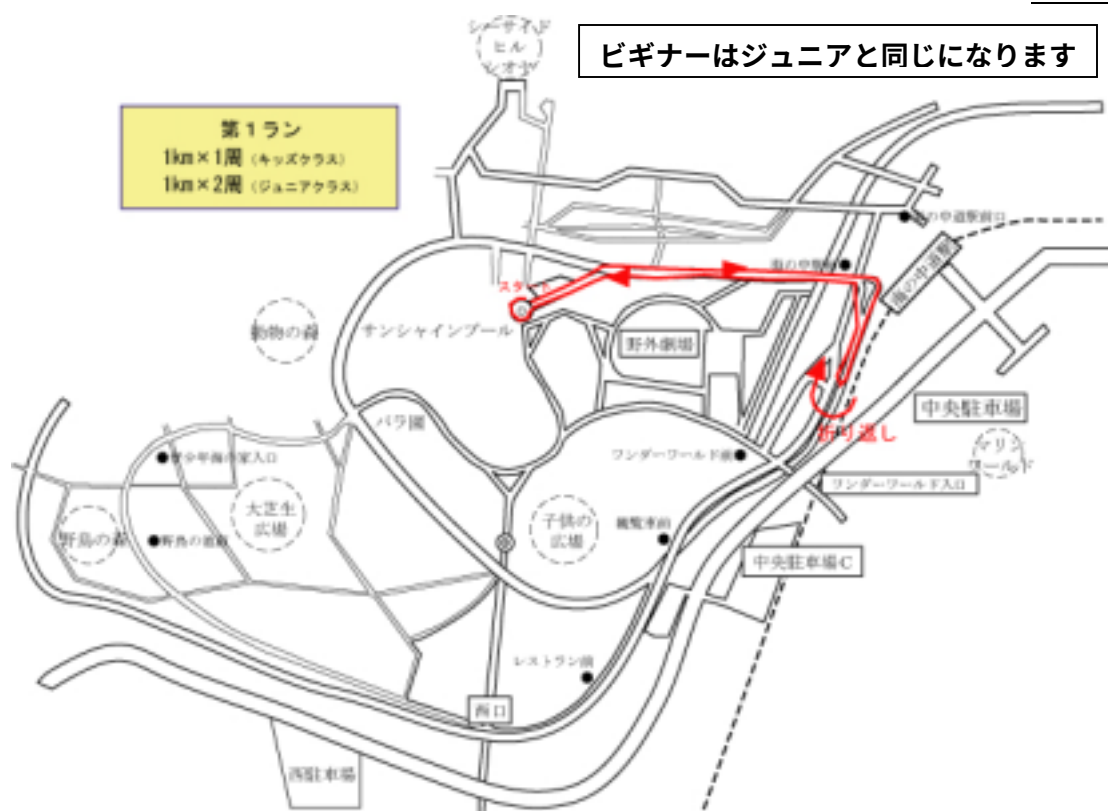
〒206-0802 東京都稲城市東長沼 2120-6 グラン・ヴェルジェ 104

TEL 042-379-5201 (受付時間 月～金 10:00～17:00)

E-mail calfman@mspo.jp

- ※ 受付時間外における緊急のご連絡、および大会前日・当日のご連絡は
- ※ TEL 090-8742-2983 までお願い致します。

ビギナーはジュニアと同じになります





デュアスロンの競技規則について

□競技者の心得

- 1 大会は予測できないことの連続である。風、暑さ寒さ、観客や車の飛び出し、見えなくぼみ。危険を察知し、適切な判断で競技する。
- 2 日頃の練習と健康管理。早めの水分補給。マイペース。リタイアの勇気を持つ。
- 3 ドラフトゾーンやトランジション・スペースなど「競技スペース」を守る。

□競技について

- 1 競技は車の運転と同じ＝競技者は運転手。審判員は警察官。車間距離とキープレフト。追越し車線。悪路や渋滞での減速。徐行と加速、ゆずりあいの精神で安全運転。

□ウェアと用具

- 1 バイクでは、規定のヘルメットと用具。ランではシューズを着用。
- 2 レースナンバーは、四隅を留める。全面が見えるよう気を配る。折り曲げ、変造は禁止。ナンバーベルト使用では、レースナンバーが極端に下にならないよう配慮。
- 3 サングラスは、透明度の高いものがよい。総合フィニッシュでは、サングラスをはずす。
- 4 音響・通信機器の使用は禁止。

□スムーズな競技とリタイア

- 1 危険・妨害行為は禁止。相手の優先コースを判断し、スムーズで安全な流れを守る。
- 2 リタイアは、スタッフに伝え、大会本部にも連絡する。

□トランジションエリア

- 1 競技コースの一部。エリア内は乗車禁止。ペダル片足走行も禁止。
- 2 ヘルメットのストラップは、ラックからバイクを外す前にしっかりと締める。フィニッシュ後は、バイクを掛けてからストラップを外す。
- 3 前輪の先端が、「乗車ラインを越えてから乗る」「降車ラインを越える前に降りる」。

□バイク（自転車）

- 1 バイクは体に合ったもの。
- 2 ヘルメットを深くかぶり、ストラップをあごにかかるように締める。
- 3 規制されたコースでも、交通規則を守る。表示板、コーン、大会フタッフ、競技役員の指示に従い競技する。
- 4 《前方注意・車間距離の確保》は、重要な義務。転倒や急ブレーキ、相手の動きに注意。エアロバーでは、視界が狭まりブレーキが遅れる。
- 5 キープレフト：左側走行（左端から 1m、コース幅の左側 1/3 以内基準）で競技する。コース右側は追い抜きスペース。

- 6 追い越しは、後ろを確認し、前走者の右側から。センター寄りの走者には注意を与える。不安があれば「一声掛けて追い越す」と効果的。
- 7 ドラフティング走行・集団走行・併走は禁止。

<ドラフティングルール>

- 1 ドラフティングは、前走者や車の後ろを風よけにして、案に走ろうとすること。競技者は、他競技者からのドラフティング走行違反を拒否することができる。
- 2 ドラフトゾーンはバイクの前輪の最前部を基点として、後方7m、横幅3m（前輪を中心として左右それぞれ1.5m）の内側とする。追い抜き時間は15秒以内。車からは35m以上離れる。
- 3 エリート、一般とも2台半から3台分の車間距離をあける。
- 4 ドラフトゾーンへ入れるのは、15秒(共通)以内に追越せるとき。そして減速が必要なエイドステーション付近、トランジション出入り口、折り返し地点。

<バイク追越しの決まり>

- 1 追い越しを行うときは、周囲の競技者に一声かけて追い越しを行うことを推奨する。
- 2 追い越し中は、《追い抜く意志を持って、前進している》ように見えなければいけない。ピタリと接近し、静止しているように見えると、規定タイム内でも警告を受ける。
- 3 前輪先端が、先行する前輪の先端よりも前に出たときに「追い越した」と見なす。
- 4 追い越した競技者は、追い越すときの速度を持続させ、追い越された競技者の前輪の最前部から7m以上引き離してから、緩やかにキープレフト走行に入るものとし、キープレフト走行に入る前に速度を緩めてはならない。
- 5 追い越された競技者は追い越された瞬間から加速を止め、15秒以内に追い越した競技者の前輪の最前部から後方7m以上離れてドラフトゾーンから脱しなければならない。

□ラン（ランニング）

- 1 第1ラン、第2ランともにキープレフト（左側）で走る。マイペースで、一休みもできる。
- 2 追越しは前走者の右側から。

□エイドステーション

- 1 エイドステーションには、水、スポーツドリンク（CCD）、バナナを用意してあります。
- 2 エイドステーション以外での支援は禁止。